

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2022/12/8

■ID: A22154

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: シドニー大学

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2022/7/25 ~ 2022/11/26

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 工学部システム創成学科 c コース

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

自分の場合幼少期に海外経験があったこともあり、あまり海外に憧れはありませんでした。それまで日本が大好きだったので留学は全く考えていませんでした。しかし、他の全学交換留学生在が「行く大学決まった！」などと投稿しているのを見て急に留学に行こうと思い立ちました。一度大学生の間に海外を経験しないと、自分の性格を考えると将来もずっと日本に留まって結果的にキャリア選択を狭めることになりかねないと考えました。留学を決めたのが募集の締め切りまでほとんど時間がなかったときだったので、1年生の時に受けた TOEFL の結果を探し出し、直ぐに学科や留学内定した友人に連絡をとり3日で必要な手続きを全て済ませました。本来であればイギリスの上位校に出そうと考えていたのですが、スピーキングの点数不足や募集枠の不足の影響がありシドニー大学に出願することになりました。ちなみに1年間日本を離れて正気である自信はなく留年もしたくなかったので、半年間の申請にしました。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2022年/Academic year / 学部3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2022年/Academic year / 学部3年/University year / A2学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

シドニー大学は授業が8月の頭から11月末までの間である都合上、東大の授業を受けられないのはA1だけとなり、その時期の必修を4Aで卒論と並行して履修することで留年せずに済みそうだったから。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

DATA200 Data Analytics: Learning from Data/6

INFO1112 Computing 1B OS and Network Platforms/6

INFO1113 Object-Oriented Programming/6

ISYS2120 Data and Information Management/6

■ 留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad :

シドニー大学で履修できるの 1 年生向けの 1000 台や 2 年生向けの 2000 台の科目です。ですので、あまり発展的な内容は学習できません。もし留学の目的が海外でレベルの高い学問を学びたいという事であればオーストラリア以外の大学がいいように思えます。自分は Computer Science 関連の授業を多く履修していたので、それらの科目の傾向について書きたいと思います。全体的に東大よりも授業が実務を重視していました。理論的な面では東大のレベルには到底及ばず、数式も複雑なものは全く出てきませんでした。ただ課題を始めとして、授業において実務を意識していると思われる箇所がたくさんありました。オーストラリアでは大学は仕事を得るところという認識が強く研究機関としての側面が弱い印象を受けました。実際に理系でもそのまま修士に行くことはメジャーではなく、数年間の社会人経験を経てから大学院に行くという人が多いようです。講義はオンラインで、出席は取らず録画も公開されているので好きな時に見ることができます。演習も出席は取られませんでした。演習は 1 人の TA が 10 数人を教える形式なのでつまずいても気軽に質問できます。オフィスアワーも毎週あるのでサポートは手厚いです。INFO1112 は幅広く情報系の知識をインプットできました。ISYS2120 はデータベース設計と東大ではあまり学ぶ機会のない実務的な授業だったので面白かったです。

■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :

4~6 科目/Subjects / 21 以上単位/credits

■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :

16~20 時間/hours

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :

インターンシップ, ゴルフ

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :

とある企業のシドニー支社に日本にいる段階から連絡をとり、3 ヶ月半長期インターンシップをしていました。水金の 9:30-17:00 でオフィスに出勤してエンジニアチームで開発に関わっていました。海外での労働文化を身をもって経験できで非常に充実した留学生活になりました。また東大ではゴルフ部に所属していたので、空き時間には練習場やゴルフ場に通うようにしていました。たまたま現地の方と同じ組になることもあり、面白かったです。

■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :

最初の方は美術館や博物館などの観光をしていました。観光する場所がなくなると、ゴルフに行ったり、図書館で勉強をしたりしていました。また、月に 1 回ほどカジノに行ってポーカーをしていました。Mid Semester Break にはメルボルンへ旅行に行きました。親がシドニーに遊びにきた時には土日でウルルまで行きました。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :

図書館は南半球の大学としては最大級とされています。自習環境が整っていたので、週に何回も通っていました。PC や Wi-Fi 環境も良好でした。食堂は東大と比較して小さく、また高価でした。全体としてサ

ークル活動はかなり規模が小さく、スポーツをする機会はあまりなかったです。2度ほどルームメイトと大学のテニスコートでテニスしました。

■ サポート体制/Support for students :

留学生がかなりの数いる影響もあり、英語が上手くなくても周りの学生はサポートしてくれます。学習、生活、精神面でのサポートを担当する部署について大学から案内があったと思います。自分は特に利用はしませんでした。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :

学生寮

■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :

Scape と呼ばれるオーストラリアに展開されている民間の学生寮を利用していました。大学から案内される住居には Scape 系列か、大学運営の Queen Mary Building が載っていました。自分の場合シャワーやトイレの共有をしたくなかったので、部屋にトイレとシャワーのついている Scape Cleveland の部屋にしました。Scape Cleveland は大学まで徒歩 10 分ほどかかりますが、Redfern 駅から徒歩 5 分ほどだったので、オンキャンパスの寮と比較すると他の場所へのアクセスは良かったように思えます。キッチンやリビングは 6 人で共用するという形式でした。冷蔵庫も共用だったのであまり食材を入れられないのは難点でした。フライパンや食器は揃っていないので、自分で買い揃えました。Wi-Fi は問題ないスピードでした。洗濯機と乾燥機は 1 回利用につき 4AU ずつなので地味にお金がかかります。Scape の種類によって設備は変わりますが、ジムやシアタールームなどがあります。家賃は基本的にどこもかなり高価です。自分は週あたり 499AU だったのですが、来季は値上げすると話を聞いていました。トイレやシャワーのあるなし、ルームシェアかどうか、キッチンの共有などによって値段は変化するので、自分の希望にあったスタイルの部屋は見つかると思います。現地で知り合った友人は iglu という別の寮に住んでいましたが、Scape よりも清潔感があって設備も良く、値段も若干安かった記憶があるので確認してみるといいと思います。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

7 月や 8 月は最高気温が 10~18℃ほどであり寒くはありませんでした。オーストラリアはオゾンホール直下にあるので日差しが強烈で冬でも晴れた日はあったかいと感じるほどでした。11 月は一番あったかい日で最高気温が 28℃でした。服は足りなければ Broadway にある H&M で揃えられます。雨はあまり降りませんが、風は基本的にとても強いです。交通機関はバス、電車、LightRail(路面電車)が中心です。大学はバス停が一番近いです。オーストラリアのバスは手を上げないと止まってくれないので注意です。これらはクレジットカードでも乗れますが、学生用の Opal Card(Suica や PASMO のようなもの)を作ると半額になります。物価が高いため、基本的に学食を含め外食は 20AU 前後になります。Coles や Woolworths などの大手スーパーで 1 週間分の食材を買って、基本的に自炊をしていました。炊飯器など調理器具は KMart で購入できますが、留学生が来る時期はみんな同じなので他の人に買い尽くされる前に早めに確保すると思います。アジアンマーケットも多く、米だけでなく酒みりん味噌などの調味料、レトルトカレー、納豆やふりかけ等いろいろな種類の日本食が手に入ります。おすすめは MARUYU で、シドニー大学の日本文化サークルに所属していると 5~10%割引してくれます。多文化なので、日本食レストランもたくさんあります。恋しくなったら一風堂ややよい軒などもあります。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

基本的にキャッシュレス社会で、現金を使う機会はほとんどありません。たまに現金を使うと安くなるお店があるのでそういったところで使うぐらいです。最初の 2 週間ほどは日本のクレジットカードで全て払っていました。その後は現地で銀行口座を開設し、そのデビットカードで支払っていました。長期インターンの収入をそこに支払ってもらっていたので、生活費はそこから捻出していました。口座は大学に支店がある Commonwealth Bank で開設するのがおすすめです。日本人の場合マイナンバーが必要です。友人とご飯に行ったり遊んだりするときは、現地の口座でお金のやり取りすることが多いので口座を開くことはほぼ必須のように思えます。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

治安は非常にいいです。日付が変わった後に 1 人で歩いていても特に危険はありません。ネットには Redfern は危険！みたいな日本語の記事がありますが、その情報はかなり昔のものであり、今は該当するエリアで子供が遊んでいる光景がよく見られるので全く心配はいりません。現地の人は特にコロナを気にしていないのでノーマスク生活でした。体調を崩した際はタウンホールクリニックという日本語で対応していただけるクリニックに行きました。日本から持ってきた薬で基本的に事足りました。寂しかった時などは日本の友達と通話していたのでホームシックになる事はなかったです。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

基本的には大学のアドバイザーから送られてくるメールに従って申請を行えば大丈夫です。わからないことがあれば、アドバイザーの方に直接メールを送れば返信してもらえます。ただ留学生の数が多いため、返信を得るまでに数日要することもあります。最初は conditional offer が送られてきたと思います。その後案内される大学のサイトに個人情報や履修計画などを入力すると unconditional offer が送られてきます。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

オンラインで必要事項を入力すれば学生ビザは簡単に申請できます。日本語で詳しい申請手順が書かれたサイトなどがあるので、よくわからない項目があってもそういったサイトを参考にすれば問題ありません。1 日や 2 日ほどでビザが来た記憶があります。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

オーストラリアの場合特に必要なかったのですが、健康診断や予防接種などは行いませんでした。風邪薬をはじめとして一通りの薬は揃えて持っていました。歯医者だけは出発前に行きました。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大から指定される付帯海学とオーストラリアが加入必須としている OSHC に加入しました。OSHC はシドニー大学を通して申請できるので、複雑な手続きはありません。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

システム創成学科の場合、3A 唯一の必修である応用プロジェクトを 4A で卒論と並行しながら進めることで留年することなく卒業できるとの説明を受けました。単位互換については現地で履修した授業が学科の授業や工学部共通の授業の内容と類似していると認められる可能性があるとの説明を受けました。シドニー大学の場合推奨された入国日が、東大の 3S の試験と少し被ってしまっていたので個別に教員に確認をして一部の科目はオンライン試験で対応していただきました。卒論配属の単位数は 3S で足りていたため、帰国後 3A2 から受講してそのまま研究室配属に進みます。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

TOEFL は大学 1 年の時に受けた 106 点でした。8 歳まで海外で過ごしていた影響もあり英語に苦手意識はあまりありませんでしたが、スピーキング力には不安があったので直前 1 ヶ月から DMM 英会話を利用していました。また日課で洋書の読書はしていました。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :	
航空費/Airfare	300,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	37,660 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	32,000 円/JPY
■ その他、補足等/Additional comments :	

■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	200,000 円/JPY
食費/Food	80,000 円/JPY
交通費/Transportation	4,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	50,000 円/JPY
■ その他、補足等/Additional comments :	
2 回旅行に行ったのですが、その費用は含めておりません。また調理器具や日用品などを最初の方に 50,000 円ほどかけて揃えました。	

■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
受給した。	
■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
JASSO	
■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :	
70,000 円	
■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部)からの紹介	

今後の予定について/About your future plans

■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	

DATA200 Data Analytics: Learning from Data/6
INFO1112 Computing 1B OS and Network Platforms/6
INFO1113 Object-Oriented Programming/6
ISYS2120 Data and Information Management/6
■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :
55 単位/credit(s)
■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :
7 単位/credit(s)
■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :
30 単位/credit(s)
■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm):
2024 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :
<p>学問としての留学は今回あまり達成できなかったように思えました。授業の難易度や学生のレベルは東大の方が圧倒的に高く、改めて東大という環境の良さを認識しました。ですが、実務で役立つようなスキルを授業を通して学べたのはよかったです。元々今回の留学は海外での労働経験を得ることがメインだったので、それを達成できて非常に満足しています。上司との距離感が近いこと、ワークライフバランスがしっかりしていること、適度に遊びがあり非常にいい雰囲気になっていることなど、1社だけから判断はできませんが日本と比較した労働文化の違いを身をもって経験できました。将来海外で働くという選択肢はかなり有力なものになったと思います。</p>
■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :
<p>直接海外に飛び出す事はないと思いますが、外資系企業に就職してチャンスがあれば海外で働きたいと思います。</p>
■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :
<p>強いというなら東大の単位互換の条件が厳しく、留年しないために単位取得を頑張らないといけないことです。</p>
■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :
<p>派遣先大学での就職活動イベントに参加した, 学外の就職活動イベントに参加した, 現地でインターンシップに参加した, 学会・セミナーに参加した, 社会人との接点をもつように心がけた, 留学先から日本の新卒採用・インターンシップなどに応募・受験した</p>
■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :
<p>民間企業 ファーストキャリアは外資系 IT 企業でのエンジニアを考えています。何年か経験を積んでエンジニアとしてのスキルと知識を磨いた後は、外資系コンサルでビジネススキルを磨きたいと考えています。</p>
■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

留学に行く際は目的意識をはっきりしてから行くといいと思います。

■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

Google でシドニーの情報収集を行うといいと思います。

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2022/12/10

■ID: A22155

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: シドニー大学

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2022/7/25 ~ 2022/11/26

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 法学部第3類

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部4年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

大学入学時から留学を考えていた。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2022年/Academic year / 学部4年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2022年/Academic year / 学部4年/University year / W学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

コロナのため2、3年での留学が叶わず、就活との兼ね合いを考えて。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Political Analysis/6

Making Policy in Political Context/6

Stand Up USA: American Comedy and Humour/6

What Do We Want - Protest in Australia/6

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

基本的に4科目を受講。それぞれの科目につき週2時間レクチャー、週1時間チュートリアル(チューターによるレクチャーの補完、グループディスカッションなど)がある。毎週1~5種類のリーディング課題が課される。

■留学先での1学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester:

4~6科目/Subjects / 21以上単位/credits

■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :
6～10 時間/hours
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
取り組んでいない。
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
勉強でいっぱい余裕がなかった。学期の初めにコロナに罹患し隔離されたため、サークル参加の波に乗れなかった。
■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
天気の良い日は出かけるようにしていた。友達と少し遠出の旅行も。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :
キャンパス内には勉強できる机、椅子が多く、電源もいたるところにあり勉強しやすい。
■ サポート体制/Support for students :
サポートに関する情報はとても多かった。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :
学生寮
■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
ほぼキャンパスにある。個室。大学からの紹介で一番上にあつた、かつ最も安かつたもの。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climature, environment around the institution, transportation, food, etc. :
冬は涼しかったが、夏に近づくにつれて晴れが多く過ごしやすかつた。電車とバスは時間通りに来るので生活しやすい。和食含めアジア系のレストランやスーパーが多いので、値段を気にしなければ食事には困らない。
■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :
海外で口座開設(現地の友達との割り勘などの際に必須)。自分の支払いには日本のクレジットカードを利用。たまに現金が必要になるのでクレジットカードのキャッシング機能の確認は事前にしておいてもよかつたかも。
■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :
孤独を感じるなど憂鬱な気分になりそうな時は、お金を気にせずおしゃれなカフェでランチするなど自分のメンタルをケアするようにしていた。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :
オーストラリア留学必須の保険の情報など。
■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

学生ビザ。手続きは2時間ほど。次の日には認可されていた。

■医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

コロナワクチン以外は特に何も準備しなかった。

■保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

オーストラリア政府が求めている必須のものと本部国際交流課が求める必須のもののみ申し込んだ。

■東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

オーストラリアは7月中に渡航するので、繰越試験を申請した(法学部)。

■語学関係の準備/Language preparation :

特に準備しなかった。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	170,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	0 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	56,300 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	34,542 円/JPY

■その他、補足等/Additional comments :

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	150,000 円/JPY
食費/Food	70,000 円/JPY
交通費/Transportation	10,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	60,000 円/JPY

■その他、補足等/Additional comments :

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :

受給した。

■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

JASSO

■受給金額(月額)/Monthly stipend :

70,000 円

■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :

■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

大学(本部)からの紹介

今後の予定について/About your future plans

■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo:

なし

■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad:

86 単位/credit(s)

■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo:

0 単位/credit(s)

■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return:

0 単位/credit(s)

■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm):

2023 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts:

友達ができてよかった。

■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting:

海外で生活することへの抵抗感が薄れたので、今後海外赴任なども十分視野に入る。

■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting:

滅多にできない経験をしているという点で就活ではアピールしやすいと思う。

■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad:

社会人との接点をもつように心がけた。

■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):

公的機関、財務省本省

■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants:

迷っているかつ金銭的に問題がないなら行けば良いと思います。

■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas:

特になし。必要な情報は基本的には大学や公的機関のウェブサイトを書いてある。

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2023/7/5

■ID: A22030

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: シドニー大学

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2022/7/25 ~ 2023/6/17

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 工学部システム創成学科 C コース

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

留学に関する漠然として興味は学部一年生のころから持っていた。大学院進学や就職が現実味を増し、海外に対するバイアス抜きで判断できるようになるために留学を決めたのは二年生のはじめ。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2022年/Academic year / 学部3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2023年/Academic year / 学部4年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

研究室配属や大学院進学、就職の方向性を決めるために留学を経たかったため

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Internship 1/6

Object-Oriented Programming/6

Validating Ideas and Building Ventures/6

Internet Transformations/6

Data and Information Management/6

Marketing Principles/6

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

特に予習はしなかった。授業はレクチャー、ディスカッションメインのチュートリアル、実験が主のラボの三つによって構成される。レクチャーはオンラインで、録画が公開される。チュートリアルやラボは対面参加が基本となる。ベンチャーに関する授業で、実際に起業家を招きコンサルをするものは実践的で印象に残

っている。
■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :
1~3 科目/Subjects / 11~20 単位/credits
■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :
6~10 時間/hours
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
インターンシップ
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
現地企業でのインターンシップ
■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
旅行ビーチ沿いを散歩するだけで良い気分転換になる。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :
大学には図書館、ジム、フードコートが複数ある。Wi-Fi もほぼ全域で使える。
■ サポート体制/Support for students :
利用はしなかったが、留学生の精神ケアのためのアプリや、カウンセリングなどが提供されていた。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :
学生寮
■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
大学からの案内で、Queen Mary Building という学生寮に宿泊した。大学から徒歩 15 分程度の個室ランドリー、ジム、勉強やパーティに使えるコモンスペースなどがある。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :
治安はかなりいい。身の危険を感じることはほとんどなく、大通りであれば深夜にも出歩いていた。冬は温暖であり、夏も日本ほど暑さを感じなかった。外食は日本に比べ倍ほどするが、世界中の料理を食べられる。金銭の余裕さえあれば日本食に飢えることはない。
■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :
現地で口座を開いた。Commonwealth の支店が大学内にあるため、多くの生徒はそこで口座を開く。口座に付属するデビットカードを用いて決済することがほとんどで、現金を使った記憶はほとんどない。
■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :
治安が非常にいいのであまり気を付けたことはない。運動不足にならないよう、定期的に散歩をしたり筋トレをしていた。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

<p>■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :</p> <p>ビザの申請、学生情報の登録など。</p>
<p>■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :</p> <p>Subclass 500 という学生ビザを取得。ウェブから手続きでき、2 週間ほどで入手できた。オンラインで手続きできるので楽だが、早めに終わることを勧める。</p>
<p>■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :</p> <p>コロナのワクチン接種</p>
<p>■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :</p> <p>東大推奨のもの及び、現地政府が留学生に義務付けているもののみ</p>
<p>■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :</p> <p>カリキュラムや学事について教授に相談したオンライン試験であれば海外で受験することも容易</p>
<p>■ 語学関係の準備/Language preparation :</p> <p>Toefl 95/120 アジア系の留学生とは滞りなく会話できたが、現地で生まれ育った人と話すことは相当難しかった。余裕がないのであればリスニングにとにかく注力することを勧める。</p>

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

<p>■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :</p>	
航空費/Airfare	250,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	30,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	90,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	80,000 円/JPY
<p>■ その他、補足等/Additional comments :</p>	
<p> </p>	

<p>■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :</p>	
家賃/Rent	120,000 円/JPY
食費/Food	100,000 円/JPY
交通費/Transportation	6,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	30,000 円/JPY
<p>■ その他、補足等/Additional comments :</p>	
<p> </p>	

<p>■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :</p> <p>受給した</p>
<p>■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :</p> <p>Victor and William Fung Foundation</p>

■ 受給金額(月額)/Monthly stipend:
70,000 円
■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend:
■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships?:
大学(本部)からの紹介

今後の予定について/About your future plans

■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo:
Internship 1/6 Object-Oriented Programming/6 Marketing Principles/6
■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad:
47 単位/credit(s)
■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo:
12 単位/credit(s)
■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return:
40 単位/credit(s)
■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm):
2025 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts:
海外に対する実態のない憧れやコンプレックスは吹っ切ることができた。コミュニケーション能力も、人並み程度まで伸ばすことができた。海外でのキャリアを現実味を持って考えられるようになり、少し自信がついた。
■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting:
シドニーは第二希望の大学だったが、一年間の滞在を通じてこの街を心の底から好きになった。移住も視野に入れている。将来的に海外で働くことを前提にしているため、外資系をメインに就職活動を行っている。
■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting:
海外での経験をリアルにイメージできるようになる。ある程度の英語力が身につく。一年就職が遅れるが市場価値はそれなりに上がる。
■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad:
現地でインターンシップに参加した, 留学先から日本の新卒採用・インターンシップなどに応募・受験した。
■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):

民間企業、IT 系のビズ職

■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

留学を後悔している人を知らないです。金銭と時間に余裕があるならして損はないでしょう。

■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

Go Global Web サイトから閲覧できる留学経験談

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2023/6/28

■ID: A22031

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: シドニー大学

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2022/7/25 ~ 2023/6/17

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 経済学部経済学科

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

英語力の強化が主要な動機。また、将来海外で長期的な学びをしたいと考えているので、その前に一年間行ってみて、自分に適性があるかを知り、経験を積んでおきたかった。コロナの状況が良くなりつつも、まだ何が起るかわからないという時期に出願したので、一年遅らせるかどうか少し迷った。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2022年/Academic year / 学部3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2023年/Academic year / 学部4年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

進路選択後、より専門的な分野に進む前に、経済の基礎・中級科目を時間をかけて学びたかったため。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Introductory microeconomics/6

Introductory macroeconomics/6

Introduction to econometrics/6

Introduction to sociology/6

Intermediate microeconomics/6

Intermediate macroeconomics/6

Intermediate econometrics/6

Financial econometrics/6

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

講義とチュートリアルがセットになっていて、学生みんなが内容についていけるようなサポート体制が整っていた。計量経済のチュートリアルでは、統計ソフトの使い方をじっくり教えてもらい、理論だけでなく実践的な部分も学ぶことができた。

■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :

4~6 科目/Subjects / 21 以上単位/credits

■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :

16~20 時間/hours

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :

スポーツ, 文化活動

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :

教会に通い、聖書を学ぶグループにも所属していた。

■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :

友達と旅行に行ったり、クリスチャンのカンファレンスに参加したりした。友達の家で旧正月を祝ったり、クリスマスに大聖堂に行ってみたり、文化的な経験もした。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :

一番大きな図書館は 24 時間開館しているため、期末には多くの学生が夜中まで勉強していた。キャンパスのあらゆるところに電子レンジがあるため、手作りの弁当を温めて食べている学生が多かった。ラウンジや座って雑談できる場所が非常に多くあり、学生同士の交流がしやすいキャンパスだった。

■ サポート体制/Support for students :

それぞれのサポートセンターが充実しており、必要があれば十分な助けを得られると思う。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :

学生寮, アパートなどの賃貸

■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :

最初の学期は、キャンパスに隣接する神学校の寮に、知り合いの紹介で滞在していた。個室、食堂にて平日 3 食付き、共用キッチン、共用バスルーム、談話室など。その後、通っていた教会の友人がハウスメイトを探していたので、そのアパートに引っ越した。寝室は個別、共用キッチン、共用バスルーム、リビングルーム。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

冬は寒すぎず、夏は湿気が少なく、日本より暮らしやすく感じた。通学には電車とバスを組み合わせで利用していた。食事は、どのような国のものでも大抵お店があった。大手スーパーには、アジア食品の区画があり、日本食を料理するのに必要なものは、割と簡単に手に入った。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

現地で銀行を開業し、基本はデビットカードやネット決済を使っていた。口座間の送金には手数料がかか

らないため、友達同士でのお金のやり取りも口座でのやりとりだった。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

二学期目は、週に一度、近隣の公園で 5km のパークランに参加していた。治安は基本的に日本と同じくらい良いように感じたが、夜遅くにはあまり出歩かないようには気をつけていた。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

英語試験のスコアと成績証明書、パスポートの写し

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

派遣先から留学を承認され次第、すぐにビザの取得に取り掛かった。指定された保険に入っていることがビザの条件なので、保険の期間を変更する必要があることに気がついたときに少し手間がかかった。ただビザの承認自体は比較的早かった。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

歯医者は保険適用外だと聞いたので、歯科検診には日本であらかじめいった。風邪薬など、必要になる可能性が高いものは、普段使っているものを持っていくと、現地であわてずに済む。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

オーストラリアの場合は、独自の留学生保険に入っていることがビザの条件だった。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

留学先の学期の始まりが S2 の試験期間とかぶっていたため、S2 の授業はとることができなかった。しかし、ゼミには出国間際まで参加し続けたことで、結果すべて出席することができ、単位認定を受けることができた。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

大学が提供している言語交換のプログラムが役に立った。日本語を学びたい英語話者の学生とオンラインで週に1時間ビデオ通話をして、英語と日本語を教え合った。出願の 5、6 ヶ月前から TOEFL を受け始めた。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	150,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	0 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	7,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	130,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	65,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	90,000 円/JPY
食費/Food	30,000 円/JPY
交通費/Transportation	8,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	10,000 円/JPY
■ その他、補足等/Additional comments :	
全体的に物価は高い。家賃は比較的安いアパートを見つけられたが、それでも高く感じた。そして値上がりし続けている。	

■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
受給した	
■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
JASSO	
■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :	
70,000 円	
■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部)からの紹介, ネット上の情報や掲示物などから見つけた	

今後の予定について/About your future plans

■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
Intermediate microeconomics/6 Intermediate macroeconomics/6 Intermediate econometrics/6 Financial econometrics/6	
■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :	
30 単位/credit(s)	
■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :	
24 単位/credit(s)	
■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :	
30 単位/credit(s)	
■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm) :	
2025 年 3 月	

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :	
たくさんの素晴らしい人に出会えたことが一番の留学の意義だったと思う。また、自分の生活について(食	

生活・健康など)より意識的になることができた。

■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :

たくさんの人と話すことで、自分の進みたい道がより明確になった。また、日本の外で学び、働くという選択肢をより具体的・現実的なものとして捉えられるようになった。

■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :

海外で生活したという経験を自分の手札に加えつつ、一年間それまでのルールから離れて長い目で人生を考えることができるのはメリットだと思う。

■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :

学会・セミナーに参加した。社会人との接点をもつように心がけた。就職活動はいずれも行っていない。

■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :

研究職, 公的機関, 民間企業、データ分析などを生かしたコンサルティング

■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

できるだけ早く行動し始めると、選択肢はそれだけ広がると思います。

■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

<https://www.wavenetwork.com.au/>